

網走川河川整備計画検討会および地域からの意見を踏まえた  
網走川水系河川整備計画（原案）の修正案

平成 27 年 6 月

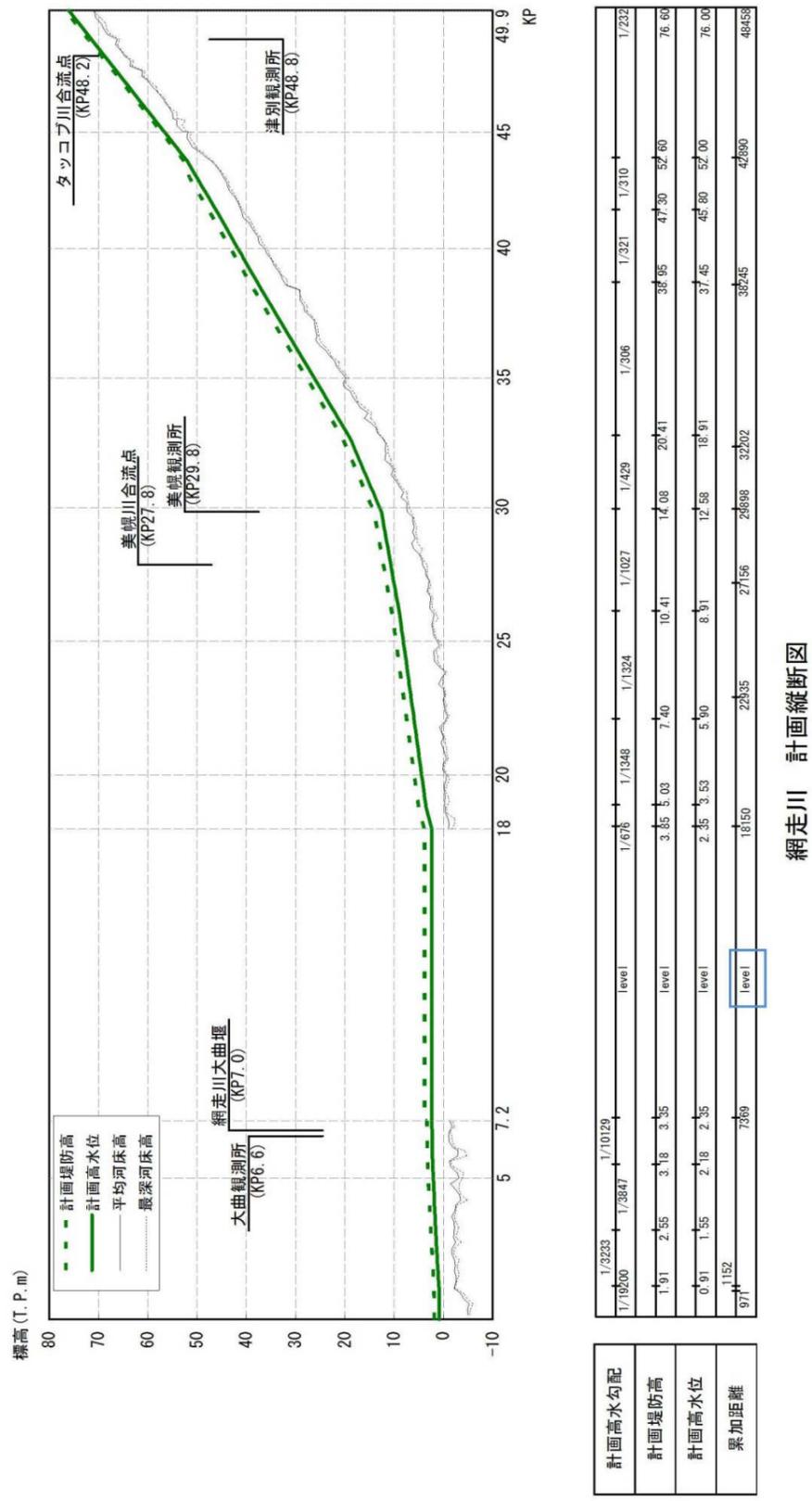
北海道開発局



網走川水系河川整備計画（原案）－第5回検討会、配布資料	検討会の意見等	修正案
<p><b>1-3 河川整備計画の目標</b>  <b>1-3-1 河川整備の基本理念</b></p> <p>網走川流域は、豊かな農業地帯が広がり、内水面漁業資源に恵まれ、シジミやワカサギ等の全国有数の産地となっており、海域でのサケやホタテも全国有数の漁獲量を誇っている。また、オオワシやオジロワシ等の希少な生物が生息する豊かな自然を有している。さらに、網走湖岸には公園やキャンプ場が整備され、地域のレクリエーション等に活用されている。また、網走川流域は、オホーツク圏の社会・経済・文化の中核をなしている網走市を有し、道央圏等とオホーツク地域を結ぶ交通の要衝となっている。</p> <p>このような網走川流域の有する、豊かな自然環境、産業やレクリエーション等での活用などの特徴及びこれらと網走川との密接な関わりを踏まえて、地域住民、関係機関が連携し、多様な生態系を育む豊かな自然環境を活かしながら、流域の産業が持続的に発展できる安全で活力に満ちた地域社会を形成する必要がある。</p> <p>このため、網走川の河川整備は、山地から河口までの流域、水系一貫の視点を持ち、北海道や関係市町の施策と整合を図り、市街地の発展や農地の利用状況、豊かな自然環境等を踏まえた上で、その状況の変化に応じた順応的管理<sup>注)</sup>（アダプティブ・マネジメント）を実施するとともに、次の様な方針に基づき総合的、効果的に推進する。</p> <p><small>注) 順応的管理：生態系のように予測が困難な対象を取り扱うための考え方で、ここでは河川整備計画に則り実施する事業に対して自然からの応答を注意深くモニタリングし、その結果を踏まえて柔軟に行う管理のことを指す。</small></p> <p><b>【洪水等による災害の発生の防止又は軽減について】</b></p> <p>網走川では、近年、計画高水位を超過するような洪水が発生している。洪水氾濫の危険性や内水被害を減少させるため、河道の安定や多様な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・創出を図りつつ、河道断面の増大により水位の上昇を抑えるとともに、迅速かつ円滑な水防活動により浸水被害の軽減に努める。</p> <p>また、本支川及び上下流のバランスを考慮しつつ、整備途上段階においても順次安全度が高まるよう水系として一貫した整備を実施するとともに、地域一体となった流域全体での流量の抑制等、洪水の負荷軽減に努める。</p> <p>なお、東日本大震災を踏まえて制定された「津波防災地域づくりに関する法律」の枠組み等に基づき、関係機関等と連携・協力し、網走川に関わる必要な措置を講じる。</p> <p><b>【河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持について】</b></p> <p>都市用水及び農業用水の安定供給や流水の正常な機能を維持するため、関係機関と連携し、必要な流量の確保に努める。</p> <p><b>【河川環境の整備と保全について】</b></p> <p><u>網走川と流域の人々の関わりを考慮しつつ</u>、網走湖が有する豊かな汽水環境や、</p>	<p>生態系サービス含めた環境を保全する旨の記述に修正</p>	<p><b>1-3 河川整備計画の目標</b>  <b>1-3-1 河川整備の基本理念</b></p> <p>網走川流域は、豊かな農業地帯が広がり、内水面漁業資源に恵まれ、シジミやワカサギ等の全国有数の産地となっており、海域でのサケやホタテも全国有数の漁獲量を誇っている。また、オオワシやオジロワシ等の希少な生物が生息する豊かな自然を有している。さらに、網走湖岸には公園やキャンプ場が整備され、地域のレクリエーション等に活用されている。また、網走川流域は、オホーツク圏の社会・経済・文化の中核をなしている網走市を有し、道央圏等とオホーツク地域を結ぶ交通の要衝となっている。</p> <p>このような網走川流域の有する、豊かな自然環境、産業やレクリエーション等での活用などの特徴及びこれらと網走川との密接な関わりを踏まえて、地域住民、関係機関が連携し、多様な生態系を育む豊かな自然環境を活かしながら、流域の産業が持続的に発展できる安全で活力に満ちた地域社会を形成する必要がある。</p> <p>このため、網走川の河川整備は、山地から河口までの流域、水系一貫の視点を持ち、北海道や関係市町の施策と整合を図り、市街地の発展や農地の利用状況、豊かな自然環境等を踏まえた上で、その状況の変化に応じた順応的管理<sup>注)</sup>（アダプティブ・マネジメント）を実施するとともに、次の様な方針に基づき総合的、効果的に推進する。</p> <p><small>注) 順応的管理：生態系のように予測が困難な対象を取り扱うための考え方で、ここでは河川整備計画に則り実施する事業に対して自然からの応答を注意深くモニタリングし、その結果を踏まえて柔軟に行う管理のことを指す。</small></p> <p><b>【洪水等による災害の発生の防止又は軽減について】</b></p> <p>網走川では、近年、計画高水位を超過するような洪水が発生している。洪水氾濫の危険性や内水被害を減少させるため、河道の安定や多様な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・創出を図りつつ、河道断面の増大により水位の上昇を抑えるとともに、迅速かつ円滑な水防活動により浸水被害の軽減に努める。</p> <p>また、本支川及び上下流のバランスを考慮しつつ、整備途上段階においても順次安全度が高まるよう水系として一貫した整備を実施するとともに、地域一体となった流域全体での流量の抑制等、洪水の負荷軽減に努める。</p> <p>なお、東日本大震災を踏まえて制定された「津波防災地域づくりに関する法律」の枠組み等に基づき、関係機関等と連携・協力し、網走川に関わる必要な措置を講じる。</p> <p><b>【河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持について】</b></p> <p>都市用水及び農業用水の安定供給や流水の正常な機能を維持するため、関係機関と連携し、必要な流量の確保に努める。</p> <p><b>【河川環境の整備と保全について】</b></p> <p><u>生態系サービス<sup>注)</sup>を含む網走川と流域の人々の関わりを考慮しつつ</u>、網走湖が有</p>

網走川水系河川整備計画（原案）－第5回検討会、配布資料	検討会の意見等	修正案																																				
<p>網走川の豊かな自然環境が良好な状態で次世代に引き継がれるよう、河川環境の整備、保全に努める。</p> <p><b>【河川の維持について】</b></p> <p>洪水等による災害の発生防止又は軽減、河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持、河川環境の整備と保全が図られるよう総合的な視点に立った維持管理を行う。また、地域住民、関係機関と連携・協働した維持管理の体制を構築する。</p> <p>河道や河川管理施設をはじめ、流水や河川環境等について定期的にモニタリングを実施し、その状態の変化に応じた順応的管理(アダプティブ・マネジメント)を行う。</p> <p><b>1-3-2 河川整備計画の対象区間</b></p> <p>本計画の対象区間を表 1-11 及び図 1-22 に示す。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 1-11 河川整備計画の対象区間</b></p> <table border="1" data-bbox="231 909 1329 1146"> <thead> <tr> <th rowspan="2">河川名</th> <th colspan="3">区間</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>上流端(目標物)</th> <th>下流端</th> <th>延長(km)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>網走川</td> <td>北海道網走郡津別町字緑町 269 番地先</td> <td>海</td> <td>62.2</td> <td>指定区間外区間</td> </tr> <tr> <td>美幌川</td> <td>左岸 北海道網走郡美幌町字稲美 266 番地先 右岸 同町字報徳 12 番の 2 地先</td> <td>網走川への合流点</td> <td>3.5</td> <td>指定区間外区間</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) この他に、指定区間外区間の改良工事と一体として施工する必要があるため、河川法施行令第2条第7号に基づき、指定区間のうち栄森川 0.7km については国が工事を施工する。 注2) 区間の表記は、河川法に基づく指定を行った当時の表記である。</p>	河川名	区間			備考	上流端(目標物)	下流端	延長(km)	網走川	北海道網走郡津別町字緑町 269 番地先	海	62.2	指定区間外区間	美幌川	左岸 北海道網走郡美幌町字稲美 266 番地先 右岸 同町字報徳 12 番の 2 地先	網走川への合流点	3.5	指定区間外区間	<p>生態系サービスの説明を注釈に追記</p>	<p>する豊かな汽水環境や、網走川の豊かな自然環境が良好な状態で次世代に引き継がれるよう、河川環境の整備、保全に努める。</p> <p><u>注) 生態系サービス：人々が生態系から得ることのできる便益のことで、食料、水、木材、繊維、燃料などの「供給サービス」、気候の安定や水質の浄化などの「調整サービス」、レクリエーションや精神的な恩恵を与える「文化的サービス」、栄養塩の循環や土壌形成、光合成などの「基盤サービス」などのことを指す。</u></p> <p><b>【河川の維持について】</b></p> <p>洪水等による災害の発生防止又は軽減、河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持、河川環境の整備と保全が図られるよう総合的な視点に立った維持管理を行う。また、地域住民、関係機関と連携・協働した維持管理の体制を構築する。</p> <p>河道や河川管理施設をはじめ、流水や河川環境等について定期的にモニタリングを実施し、その状態の変化に応じた順応的管理(アダプティブ・マネジメント)を行う。</p> <p><b>1-3-2 河川整備計画の対象区間</b></p> <p>本計画の対象区間を表 1-11 及び図 1-22 に示す。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 1-11 河川整備計画の対象区間</b></p> <table border="1" data-bbox="1688 1020 2786 1257"> <thead> <tr> <th rowspan="2">河川名</th> <th colspan="3">区間</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>上流端(目標物)</th> <th>下流端</th> <th>延長(km)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>網走川</td> <td>北海道網走郡津別町字緑町 269 番地先</td> <td>海</td> <td>62.2</td> <td>指定区間外区間</td> </tr> <tr> <td>美幌川</td> <td>左岸 北海道網走郡美幌町字稲美 266 番地先 右岸 同町字報徳 12 番の 2 地先</td> <td>網走川への合流点</td> <td>3.5</td> <td>指定区間外区間</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) この他に、指定区間外区間の改良工事と一体として施工する必要があるため、河川法施行令第2条第7号に基づき、指定区間のうち栄森川 0.7km については国が工事を施工する。 注2) 区間の表記は、河川法に基づく指定を行った当時の表記である。</p>	河川名	区間			備考	上流端(目標物)	下流端	延長(km)	網走川	北海道網走郡津別町字緑町 269 番地先	海	62.2	指定区間外区間	美幌川	左岸 北海道網走郡美幌町字稲美 266 番地先 右岸 同町字報徳 12 番の 2 地先	網走川への合流点	3.5	指定区間外区間
河川名		区間				備考																																
	上流端(目標物)	下流端	延長(km)																																			
網走川	北海道網走郡津別町字緑町 269 番地先	海	62.2	指定区間外区間																																		
美幌川	左岸 北海道網走郡美幌町字稲美 266 番地先 右岸 同町字報徳 12 番の 2 地先	網走川への合流点	3.5	指定区間外区間																																		
河川名	区間			備考																																		
	上流端(目標物)	下流端	延長(km)																																			
網走川	北海道網走郡津別町字緑町 269 番地先	海	62.2	指定区間外区間																																		
美幌川	左岸 北海道網走郡美幌町字稲美 266 番地先 右岸 同町字報徳 12 番の 2 地先	網走川への合流点	3.5	指定区間外区間																																		

網走川水系河川整備計画（原案）－第5回検討会、配布資料	検討会の 意見等	修正案
<p>(2) 魚類等の移動の連続性の確保</p> <p>網走川では、サケ、サクラマス、カラフトマス等の遡河性の魚類等が生息・生育・繁殖しており、これらの生息・生育・繁殖環境を保全するためには、流況や河床材料等への配慮に加え、移動の連続性を確保することが重要である。</p> <p>このため、頭首工等の河川横断工作物においては今後も施設管理者や関係機関等と調整・連携し、魚類等の移動の連続性の確保に努める。</p> <p>(3) 網走川及び網走湖の水質の改善</p> <p>高栄養塩を含み無酸素となっている網走湖内の塩水層の上昇は、アオコや青潮の発生頻度が高まり水質に与える影響が大きいことから、水環境を改善するため、現在の汽水環境を維持しつつ、塩水層を上昇させないよう、<u>海域からの塩水遡上を抑制するため網走川大曲堰を運用する。</u></p> <p>また、関係団体と連携しながら、濁水の発生防止対策、畜産排水処理、工場・事業場排水対策等の流域汚濁負荷の削減を流域一体となって取り組むなど、引き続き「第二期水環境改善緊急行動計画（清流ルネッサンスⅡ）」を踏まえ、水質改善対策を継続することにより、現況水質の改善に努めるとともに、環境基準を満たしている区間においても現状の良好な水質の維持・改善を図る。</p>  <p style="text-align: center;">網走川大曲堰</p>	<p>文章の適正化</p>	<p>(2) 魚類等の移動の連続性の確保</p> <p>網走川では、サケ、サクラマス、カラフトマス等の遡河性の魚類等が生息・生育・繁殖しており、これらの生息・生育・繁殖環境を保全するためには、流況や河床材料等への配慮に加え、移動の連続性を確保することが重要である。</p> <p>このため、頭首工等の河川横断工作物においては今後も施設管理者や関係機関等と調整・連携し、魚類等の移動の連続性の確保に努める。</p> <p>(3) 網走川及び網走湖の水質の改善</p> <p>高栄養塩を含み無酸素となっている網走湖内の塩水層の上昇は、アオコや青潮の発生頻度が高まり水質に与える影響が大きいことから、水環境を改善するため、現在の汽水環境を維持しつつ、塩水層を上昇させないよう、<u>海域からの塩水遡上を抑制する網走川大曲堰を運用する。</u></p> <p>また、関係団体と連携しながら、濁水の発生防止対策、畜産排水処理、工場・事業場排水対策等の流域汚濁負荷の削減を流域一体となって取り組むなど、引き続き「第二期水環境改善緊急行動計画（清流ルネッサンスⅡ）」を踏まえ、水質改善対策を継続することにより、現況水質の改善に努めるとともに、環境基準を満たしている区間においても現状の良好な水質の維持・改善を図る。</p>  <p style="text-align: center;">網走川大曲堰</p>

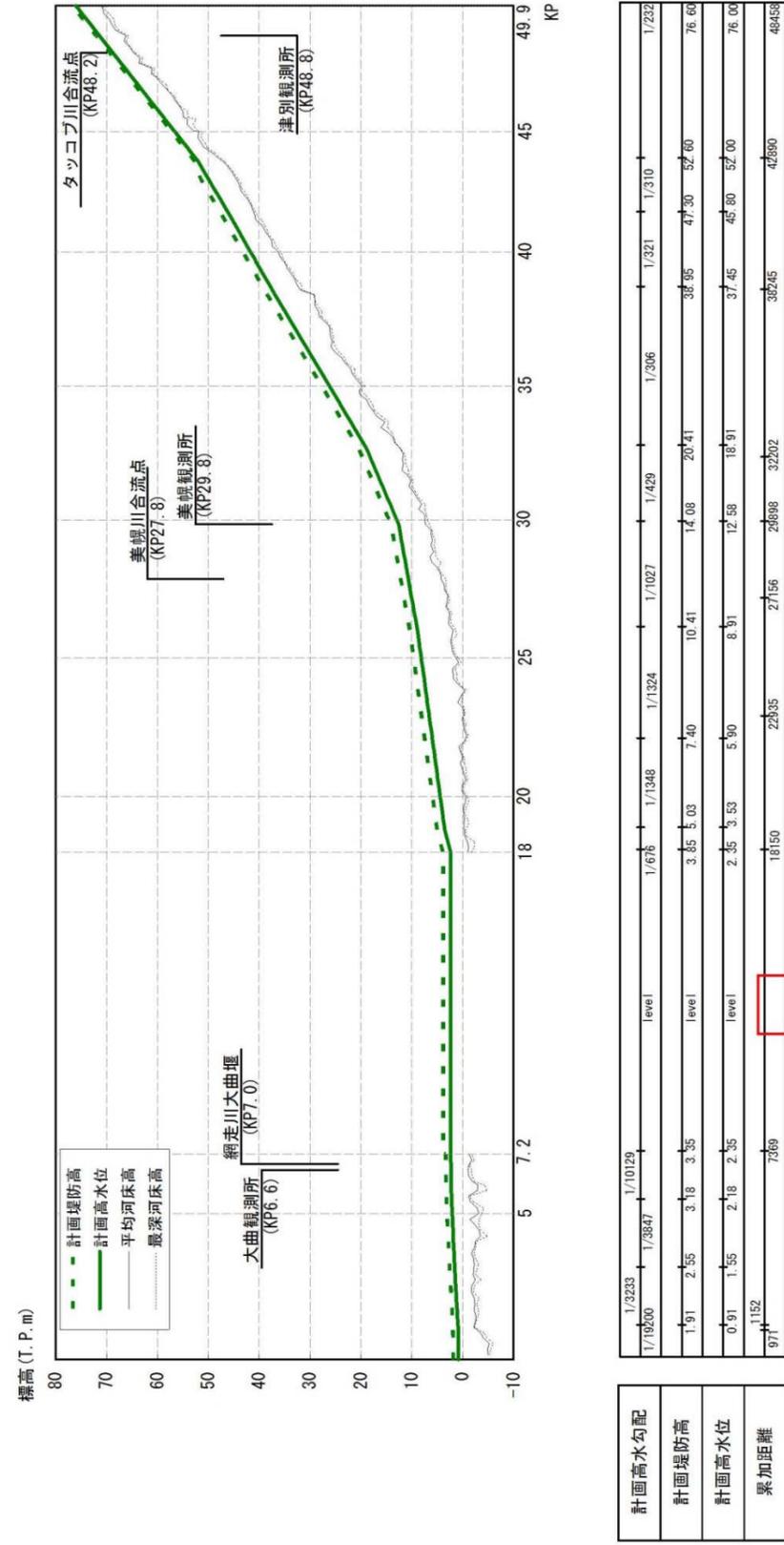


附-2

網走川 計画縦断面図

※平均・最深河床高は平成21年～23年測量結果に基づく  
 ※標高は東京湾平均海面(T.P.)で表記

累加距離の level を削除



附-2

網走川 計画縦断面図

※平均・最深河床高は平成21年～23年測量結果に基づく  
 ※標高は東京湾平均海面(T.P.)で表記